



重症化リスクが
高い方は
特に早い予防を！



亡くなる方や入院が必要になる
方を減らし、必要な医療を確保する
ことを目的としています。

インフルエンザ
ワクチン接種
の目的

今年度のインフルエンザワクチン接種時期

10月1日から高齢者は定期予防接種、また10月26日からは医療従事者や65歳未満の基礎疾患を有する人、妊婦、乳幼児から小学校低学年(小学校2年生)の方が優先的に接種を受けることができます。当院での接種に当たっては、あらかじめお電話でのご予約をお願いします。

10月1日～	高齢者の定期予防接種 ① 接種日に65歳以上の方 ② 60～65歳未満で一定の障害のある方 <small>※真庭市内及び岡山県内の医療機関で接種できます</small>
10月26日～	優先接種対象の予防接種 ・医療従事者 ・基礎疾患を有する方 ・妊婦 ・生後6ヶ月～小学校2年生 <small>※上記以外の方も接種できます</small>
11月～	すべての方 <small>※岡山県と真庭市の助成があります。詳しくは自治体のHPなどをご確認ください。</small>



症状	発熱	咳	咽頭痛	息切れ	だるさ	関節痛 筋肉痛	頭痛	鼻水	下痢	くしゃみ
新型コロナ 軽症～重症 まで幅広い 季節性は不明	平熱～高熱	◎	○	○	○	○	○	△	△	X
かぜ 緩徐に発症 年中みられる だらだら続く	平熱～微熱	◎	◎	X	○	X	◎	◎	X	◎
インフルエンザ 突然の発症 冬に多い 通常5～7日で軽快	高熱	◎	◎	X	◎	◎	◎	○	○ 特に小児で多い	X

上記のような症状が出た場合は医療機関に相談してください。

(監修:内科 高橋 泰)

[特集]withコロナ時代のインフルエンザ対策

早めのワクチン接種を！ インフルエンザ への備えも

新型コロナウイルス感染症、かぜ、インフルエンザは症状が似ています。厚生労働省は高齢者や医療従事者に優先的なインフルエンザワクチン接種を呼びかけています。



重症化を
防ぐための
ワクチン接種です。